

精神・発達障害者しごとサポーター 出前講座のお知らせ

～精神・発達障害を理解し、
職場の同僚としての日常的な配慮のポイントを学びませんか～

★個別の企業に講師が出向きます。

(会場を準備していただければ人数は問いません。)

★企業で働いている方(現在障害者の方と働いているかどうかは問いません。)

を対象としています。専門的知識が無くても十分理解できる内容です。

受講料は一切かかりません！(無料)

★テキストはこちらで作成したデータを人数分印刷していただく必要があります。

※詳しくは下記(お問い合わせ先)までご連絡ください。

①講座の目的

講座を通じて精神・発達障害者の基本的な理解をはかり、職場における「**応援者**」(精神・発達障害者しごとサポーター)となる。(詳しくは裏面参照)

②講座の概要

- ・精神・発達障害者しごとサポーターとは
- ・そもそも障害者とは
- ・「精神・発達障害者とは」
- ・職業的課題について
- ・障害者の病気との付き合い方とは
- ・精神・発達障害者、どう接したらいい?



受講された方には、「精神・発達障害者しごとサポーターグッズ」を進呈予定です(数に限りがああります)。

お問い合わせ先

広島労働局 職業対策課

電話：082-502-7832

FAX：082-502-7835

担当：景山・平井

精神・発達障害者しごとサポーター 出前講座のお知らせ

○講座の趣旨（なぜ今、精神・発達障害者しごとサポーターなのか？）

障害者雇用の機運が高まり、実際に障害者を雇う企業が増える一方で、精神・発達障害者を雇う事への不安を持つ上司・同僚の方も多いためです。当講座は企業の要請に応じて実際に企業で講座を行い、職場の方に基本的な精神・発達障害に対する知識・理解を得てもらおう事で、精神・発達障害のある同僚を理解して温かく見守る「**応援者**」（=しごとサポーター）となって頂く事を目指します。また、講座を通じて「応援者」が職場内に増えていくことで職場の中で障害がある人となない人、双方が働きやすい環境づくりを推進していきます。

しごとサポーター出前講座の効果

（講座を通して目指す職場の姿）

講座受講前の職場

上司や同僚 (○)

- ・「発達障害」という言葉は知っているが具体的な症状は分からない。
- ・仕事の中でどう声をかけたらいいか分からない。
- ・職場の障害者が困っている時にどう助けたいか分からない。
- ・障害者の人が職場でトラブルを起こしたらどう対処すればいい？

障害者 (●)

- ・上手く働けない
- ・人と上手く関われない

→精神障害者離職理由1位（平成25年）

「職場の雰囲気・人間関係」

しごとサポーター養成講座

を通じて

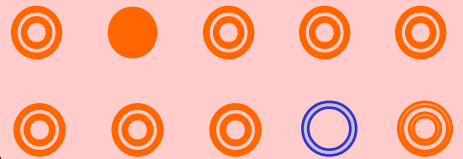
職場の中で**応援者**が増える

(○から**応援者**●へ)

一つでも当てはまるようなら、しごとサポーター養成講座の受講をお勧めします。

講座受講後の職場

多くのしごとサポーターがいる職場



しごとサポーターは、支援者というよりも、精神障害、発達障害のある同僚を温かく見守る「**応援者**」



講座をきっかけに職場内に「**応援者**」が増える事で、職場の雰囲気や人間関係が良くなることを期待。

基本的な知識を持つことで「**応援者**」として一緒に働いてください！

講座のメリット

①講師に精神障害者雇用トータルサポーターを活用（精神保健福祉士、臨床心理士 等）

精神・発達障害についての基礎知識や一緒に働くうえで必要な配慮などを短期間で学ぶ事ができます。

②企業からの要請に対して実際に出向いて講義を行います。

※テキストはこちらで作成したデータを人数分印刷していただきますが、受講料は一切かかりません。

対象：企業に雇用されている方であれば誰でも参加可能です。

①一人からでも参加可。

②今現在、障害のある方と働かれているかどうかは問いません。

※参加された方には「精神・発達障害者しごとサポーターグッズ」を進呈予定です。（数に限りあり）